

自然エネルギーで 地域経済の再生を!



原発に頼らない日本経済再生への道

世界の大企業アップル社など 122 社は、自然エネルギー 100% で経営することを宣言し、世界の国際金融市場に受け入れられた。日本はたったの 3 社。今、日本の大企業も、即時に原発ゼロに転換しないと、世界の経済から取り残されていく。

2018 年 3 月 4 日 吉原氏の発言

1955 年(昭和 30 年)生まれ。慶應義塾大学経済学部卒業後、城南信用金庫入庫。現在、城南信用金庫顧問。3・11 東日本大震災後、店舗の使用電力を自然エネルギーなどを使う電力会社に切り替える。2017 年 4 月に小泉純一郎、細川護熙、河合弘之、中川秀直らと原発ゼロ自然エネルギー推進連盟(略称原自連)を設立し、会長に就任。

著書『信用金庫の力——人をつなぐ、地域を守る』『城南信用金庫の「脱原発」宣言』『原発ゼロで日本経済は再生する』『幸せになる金融信用金庫は社会貢献』



吉原 育 氏

講師：原自連会長・城南信用金庫顧問

世界はもう、自然エネルギーで動いている!!

映画上映：「日本と再生」

監督／弁護士・河合弘之

「原発が危険で高くて不要であることはよく分かった。でも原発を無くしたあとどのエネルギーはどうするんだ?」20 年にわたって原発の危険を訴え、全国で原発差し止め訴訟を繰り広げてきた弁護士・河合弘之らによる、世界史的なエネルギー転換と実用化のドキュメンタリーのダイジェスト版を特別上映!

2017 年 / 日本 / 50 分 / 製作・監督: 河合弘之 / 企画・監修: 飯田哲也 / エンディングテーマ: 坂本龍一

2018 年 10 月 27 日(土)

大雪クリスタルホール国際会議場 旭川市神楽 3 条 7 丁目

① 13:30 ~ 14:20 映画「日本と再生」上映

② 14:30 ~ 16:00 基調講演 吉原 育 氏

(城南信用金庫顧問・原自連会長)

主催 / 北海道の未来を拓く会

共催 / 北海道中小企業家同友会道北あさひかわ支部

後援 / 旭川市・旭川市教育委員会・旭川市議会・北海道新聞旭川支社・あさひかわ新聞・(株)ライナーネットワーク

旭川商工会議所・旭川青年会議所・旭川信用金庫・旭川地球村・チーム今だから・FMリバー・ポテト

お問い合わせ / 電話 090-1528-1862 (塩谷) Fax 0166-35-0177



北海道の未来を拓く会について

会の目的について…

(1) 北海道の発展に貢献する活動を行う。

経済的な発展のみならず、心が豊かになる北海道社会の実現を目指す活動に取り組みます。

(2) 北海道が抱える社会的な課題を含めた、様々な諸問題の改善を目指す活動、提言を行う。

(3) 環境問題に取組み、食の安心・安全を目指すと共に、会員の健康増進を図る活動を行う。

再稼働問題に単に反対するのではなく、代替えとなるエネルギーはどうするのか、これから北海道のエネルギーの在り方について、学びながら将来のエネルギー（ロードマップ）について提言をしたいと考えています。

(4) 会員相互の親睦を図るとともに、文化的な活動を行う。

ご挨拶

私達が住んでいる大好きな北海道は、様々な諸問題を抱えたまま、一向に改善に向けた処方箋が見いだせない状況であります。そのなか、ただ、批判をするだけではなく、一人一人の英知を用いることで、社会的課題を含めた北海道が抱えている様々な諸問題の改善を目指す活動、提言を行う事を目的として、設立した会が「北海道の未来を拓く会」であります。今後は、札幌だけではなく、全道各地にも、組織作りを行い、北海道の明るい未来を拓くための活動を展開していく所存でありますので、この会にご興味がある方は、是非、お問合せ頂き、共に、仲間として活動なされること、ご期待申し上げます。

北海道の未来を拓く会

会長 新藤 大次郎

「原発ゼロ・自然エネルギー推進連盟」とは・・

東日本大震災に伴う東京電力福島第一原子力発電所の事故を通じて、私たち国民は、原発が人類にとって非常に危険であることを学び、全国各地で脱原発や自然エネルギー推進に向けた活動が行われているが、相互の連携が図れていないのが現状の中、思想や信条を問わず、原発ゼロと自然エネルギー推進を志すすべての個人や団体が集結した「原発ゼロ・自然エネルギー推進連盟」を創設することとした。

会長：吉原 毅（城南信用金庫相談役）

顧問：小泉 純一郎（元内閣総理大臣）細川 譲熙（元内閣総理大臣）

副会長：中川 秀直（元自由民主党幹事長、元科学技術庁長官、原子力委員会委員長）

佐藤 彌右衛門（全国ご当地エネルギー協会会長、会津電力株式会社代表取締役）他

幹事長・事務局長：河合 弘之（脱原発弁護団全国連絡会共同代表）



原自連顧問・元内閣総理大臣

小泉 純一郎 氏

原発ゼロでやっていける！

自然エネルギーを使って日本は発展できる！

2016年9月7日 外国人特配員協会での記者会見より

原発は「安全」「安い」「クリーン」は全部ウソ！

私に対する批判の一番大きな点は、「なぜ総理のときは『原発必要だ』と言っていたながら、やめたら『原発必要ない』と言い出したのか？」という批判です。それはね、専門家の意見を信じてたんですね。

まず「原発は安全」「コストは他の電源に比べて一番安い」「CO₂を出さない、永遠のクリーンエネルギー」。専門家が言うのは、この3つです。（中略）しかし、5年前の3月11日の東北大震災。地震、津波、そして福島原発のメルトダウン。これを見て、私は自分で勉強し直しましたよ。調べていくうちに、この3つの推進論者が言ったのは全部ウソだとわかったんです。原発の導入の経緯、実情、歴史、それを調べてみて、よくもこんなウソを信じていたと自分を恥じました。（中略）2011年3月に事故が起って以降、原発ゼロで5年以上、全国1つも停電が起きていない。日本は原発ゼロでやっていけるんですよ。電気余ってる。日本は自然エネルギーでやっていけると証明しちゃったの。自然エネルギーはどんどん増えてくる。無限にある。太陽・風力・水、これを使っていけばさらに日本は発展できる。

